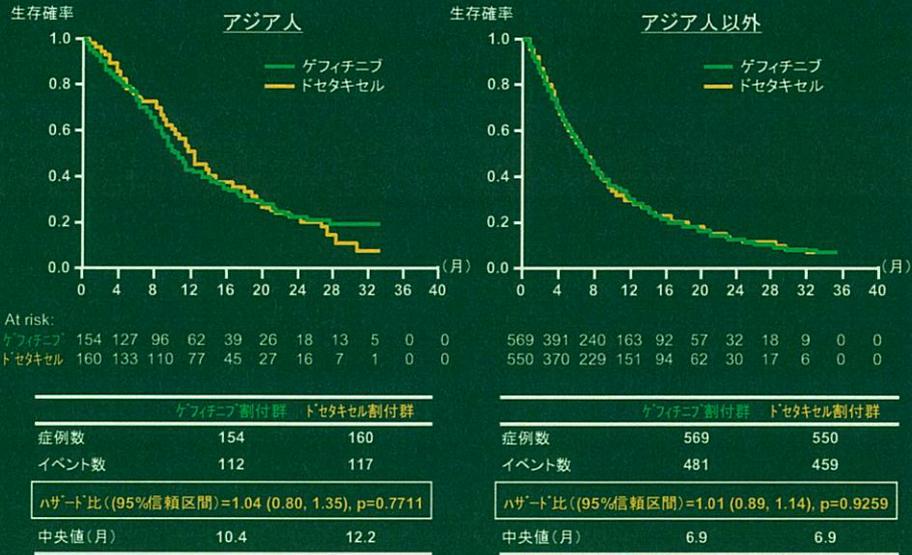


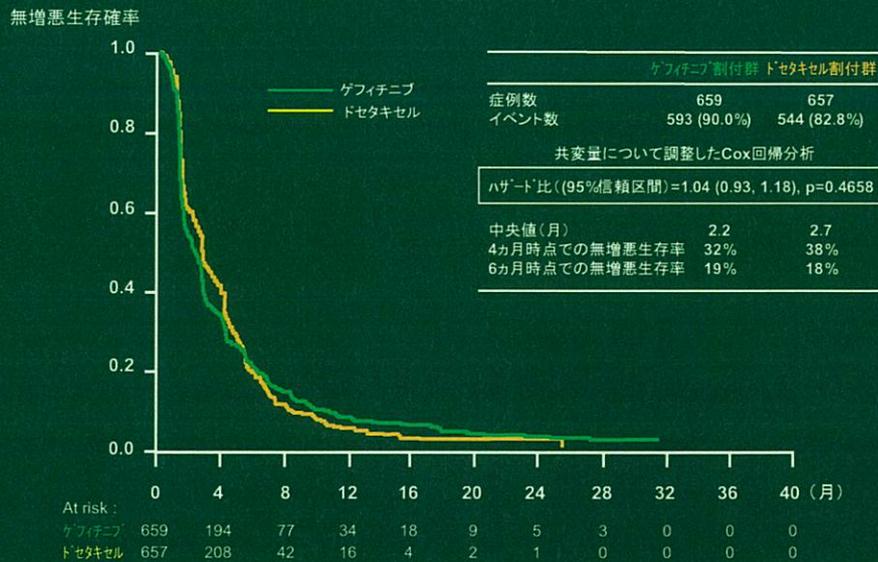
人種ごとの全生存期間



サブグループと割付群間の交互作用検定 p=0.9566

49

無増悪生存期間(抗腫瘍効果評価対象症例)



ハザード比が1未満の場合、ゲフィチニブにおいて病勢進行のリスクがより低いことが示唆される。

50